

国家戦略特区

「国際医療学園都市構想」について

（東京都における外国医師の診察の業務解禁）

平成26年11月26日

学校法人 国際医療福祉大学



国際医療福祉大学について

国際医療福祉大学グループの概要

国際医療福祉大学は、栃木県大田原市に1995年4月、多彩な医療福祉専門職の育成とその地位向上を目指し、病気や障害を持つ人も健常な人も、お互いを認め合い、尊重し合う「共に生きる社会」の実現を建学の精神とし、日本で最初の医療福祉の総合大学として開学しました。現在は元慶應義塾大学医学部長・病院長で、万国外科学会や国際消化器外科学会の会長などを務め、国内外で活躍する北島政樹学長のもと、6学部16学科で約6,300名の学生が学んでいます。

1999年4月に開設した大学院は、現在、日本学術会議会長や皇室医務主管を務めた金澤一郎先生が大学院長を務めており、東京青山キャンパスを中心に全6キャンパスで600人が在籍。保健医療系の大学院としては日本最大規模を誇っています。また、各キャンパスを同時双方向遠隔授業システムで結んでおり、キャンパス間で講義やディスカッションが可能です。

「人間中心の大学」「社会に開かれた大学」「国際性を目指した大学」という3つの基本理念と、「人格形成」「専門性」「学際性」「情報科学技術」「国際性」「自由な発想」「新しい大学運営」の7つの教育理念のもと、優れた人間性を兼ね備え「チーム医療・チームケア」に貢献できる専門性の高い人材教育を行っており、例年全国トップクラスの国家試験合格率と就職率を誇っています。また、大学・大学院全体で16,000人を超える卒業生が医療福祉の現場で活躍しています。

国際医療福祉大学は、医療法人社団高邦会(九州)や医療法人財団順和会(東京)などとともに、「国際医療福祉大学・高邦会グループ」を形成しており、現在、全国に約40の教育機関・医療福祉施設を擁し、職員数は全体で約8,500人(うち医師は約800人)にのびります。医療福祉分野で10病院・2診療所・15福祉施設を運営し、ベッド数は約3,450床(医療約2,600床・福祉約850床)に及んでいます。

4つの附属病院に加え、大学の臨床医学研究センターという位置づけにある東京港区の山王病院、山王メディカルセンター、千葉県市川市の化学療法研究所附属病院、福岡市内の福岡山王病院には、我が国でトップクラスの医師が多数在籍しており、さまざまな医療福祉のニーズに対応できる体制を整えています。また、個室を中心にアメニティを充実させ、全診療科をバランスよく揃えた総合的な診療を行っている山王病院は、外国語対応が可能なアテンダントスタッフを多数配置するなど、都心部の外国人患者の受入実績も豊富にあります。

国家戦略特区「国際医療学園都市構想」の概要

国際医療福祉大学は成田市と共同で、「大学・大学院教育」及び「医療」をキーワードに、国の経済成長に寄与する国家戦略特区「国際医療学園都市構想」を提案しております。

国際医療学園都市構想

千葉県成田市

大学・大学院(新設)



- ・医学部新設を含む3学部6学科開設
- ・医学部にて**地域医療**および**国際医療**の担い手を育成
- ・海外医療制度、国際医療援助などの「海外医療システム」、「感染制御」等をテーマとして大学院設置

医学部附属病院(新設)



- ・成田市に600床規模で新設
- ・東京オリンピック・パラリンピックに対応し、**世界に通用**する病院
- ・最先端医療の提供
- ・海外医療機関等と連携、日本の優れた医療技術を海外に展開

介護施設(新設)



- ・一定数以上の外国人介護スタッフ配置
- ・大学、病院と共同で、介護ロボット等の研究開発

トレーニングセンター(新設)



- ・医療従事者が高度医療機器の操作方法等を訓練するセンターを医療産業等と連携し設置
- ・海外からも対象者を受入れ実施

東京都 港区

病院(既設)



- ・国際医療福祉大学 三田病院、グループの山王病院、山王メディカルセンターは、保険外併用療養の拡充、外国医師による外国人への診察等を実施
- ・東京オリンピック・パラリンピックに対応

海外

医療援助



海外医療関連従事者

人材育成



海外大学

交流



海外病院

受入れ



海外トレーニングセンター

輸出

東京都における「外国医師の診察の業務解禁」

□ 外国医師の受入れ施設

東京都港区 国際医療福祉大学三田病院



国際医療福祉大学
三田病院

国際医療福祉大学三田病院は、2015年に大学附属病院として開設、2008年に東京都認定がん診療病院の認定を受け、がん診療における基幹病院として機能の充実に努めてまいりました。

2012年2月に新病院を開設させ、がん診療の機能を一層充実させるとともに、既存の脊椎脊髄センター、頭頸部腫瘍センター、乳腺センター、呼吸器センター、外科・消化器センターをはじめ、内科と外科をそろえて循環器分野を充実させた心臓血管センターなど、専門性に基づく高度な医療を提供しています。

東京都港区 医療法人財団順和会 山王病院・山王メディカルセンター



(医財)順和会
山王病院

山王病院は、1937年(昭和12年)の開設以来70年以上に渡り内外の多くの著名人に親しまれてきた歴史ある病院です。特に「お産の山王病院」として知られていますが、75床の病床数に対して80名を超える医師を配するなど、手厚い医療体制をしく総合病院として地域医療を支える存在でもあります。

2000年に新築移転した現在の山王病院は、都内でも屈指の免震構造を誇り、安全性が確保されています。また、アメニティの充実や食事のメニューについても工夫を凝らしており、快適な入院生活へのきめ細かなサービスの提供に努めています。



(医財)順和会
山王メディカルセンター

2001年1月、旧山王病院建物を改装し、「山王メディカルプラザ」としてボイスセンター・人工透析・婦人科・歯科を中心に外来・入院診療及び企業健診を行ってきましたが、全面建替え工事を行い、2009年10月、名称を「山王メディカルセンター」に改めリニューアルオープンしました。

PET-CT、3.0テスラMRI、デジタルマンモグラフィ、64列マルチスライスCTなど、最新医療機器を導入し、予防医学センター(人間ドック・健診)、女性腫瘍センター、人工透析センター、血管病センターを中心に、予防に重点をおいた医療施設です。

人間ドックは、さまざまなニーズに応えられるよう数多くのコースを設けており、また、山王病院はもとより三田病院とも連携をとることにより、万全な医療体制を整えています。

東京都における「外国医師の診察の業務解禁」

□ 事業の内容

現在及び将来日本に在住している外国人に対する診察はもちろんですが、日本に海外医療援助の拠点を整備するという観点からも外国医師招聘の必要性を考えています。また、外国医師には、本学での医学教育にも一部従事します。

□ 外国医師を受入れる国

上記事業の内容及び本学の国際的活動、また東京における在留外国人数等を考慮して、以下の国等から外国医師を受け入れることを想定しています。

・アメリカ、イギリス、フランス、中国、ロシア、ベトナム、ミャンマー、サウジアラビア

□ 開始時期

今後の二国間協定の進捗に影響を受けますが、現時点では2016年度からを想定しています。